



2学期スタート！～実りの秋へ向けて～

Início do 2 período! Rumo ao outono

今年の夏は「酷暑」となり、気温35度超えは当たり前前の、これまでで最も厳しい暑さの夏となりました。ニュースによると、地球温暖化の時代は終わり、沸騰状態に入ったようです。これから地球がどうなっていくのか心配になりますね。

さて、そんな中でも子供たちは、大きな病気やけが、事故等もなく夏休みを元気に過ごし、9月1日（金）に始業式を迎え、2学期をスタートすることができました。これも、保護者、ご家族、地域の皆様に、子供たちを温かく見守っていただいたおかげです。改めて感謝申し上げます。今学期も引き続き、ご指導、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

始業式では、私の方から子供たちに向けて次の3つのことを話しました。

1 コロナやインフルエンザに気を付け元気に過ごすこと

今学期も引き続き、手洗いやうがい、換気などに気を付けて、みんなで元気に過ごしていきたいと思えます。

2 友だちと仲良く力を合わせる事

運動会や遠足、生活発表会など、大きな行事が続く今学期。それらの行事を実りあるものにするためには、協力が欠かせません。みんなで力を合わせて困難を乗り越え、たくましく成長していけるよう支えていきたいと思えます。

3 元気なあいさつをすること

今学期も日本一あいさつの上手な中部幼稚園となるよう、「だれにでも、いつでも、すすんで、きもちのよい」あいさつをして、お互いが大好きになり、大人の人にも大好きになってもらいたいと願っています。



* 夏休み中の8月20日（日）、PTA環境整備作業を行いました。保護者の皆様には、草刈りや草抜き、溝掃除等、早朝より熱心に作業に取り組んでいただき、ありがとうございました。

当日は朝早い時間でもすでに気温が高く、例年以上に大変であったと思いますが、手際よく作業していただいたおかげで、見違えるようにきれいになりました。本当にありがとうございました。



防犯教室と引き渡し訓練をおこないました

Treinamento contra prevenção contra crimes

7月10日（月）に、出雲警察署や子ども安全センターの方々を講師にお招きして、防犯教室を行いました。知らない人に声をかけられたり、無理やり連れて行かれそうになった時にどう対処すればよいか、紙芝居でわかりやすく教えていただきました。また、『いかのおすし』の約束（いか：行かない、の：乗らない、お：大声で助けを求める、す：すぐ逃げる、し：大人に知らせる）も紹介していただき、年長の代表の子の実演を見て、みんなで安全な逃げ方を確認しました。知らない人が必ずしも悪い人とは限りませんが、いざというときに自分の命を守るように、小さいうちから繰り返し具体的な対処方法を身につけておくことは、とても大切なことですね。

昼からは、保護者の方にご協力いただき、園児の引き渡し訓練も行いました。台風や地震などの災害時や園への不審者の侵入など、万が一の場合にパニックにならないよう備えておきたいと思います。



「わくわく祭り」で大いに盛りあがりました

Festa emocionante foi um sucesso

7月7日（金）に、子供たちが楽しみにしていた「わくわく祭り」を行いました。全園児が事前に作っていたちょうちんを廊下に飾り、園全体が一気にお祭りの雰囲気となりました。定番のヨーヨー風船釣りや輪投げのお店はもちろん、すみれ組の子供たちが考えた紙飛行機で紙コップを倒す遊びなど盛りだくさん。みんな、しっかり祭りを楽しむことができました。最後には当てくじでお土産もゲットし、大満足の様子でした。どうすれば年少や年中の子供たちに喜んでもらえるか考えながら、この日のためにしっかりと準備を重ねてきた年長の子供たちのおかげで、お祭りは大成功となりました。大きな拍手を送り、ねぎらってあげたいと思います。

